

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL: 072-875-1200
FAX: 072-875-0590
E-mail: office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分～1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL: 072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



ROTARY
SERVING
HUMANITY

創立 1967年12月26日

- 会長 大東 弘
- 幹事 田川 和見
- 会報委員長 小林 誉典

大東ロータリー会長テーマ

「温故知新」

2016年～2017年度
国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕するロータリー

第2660地区ガバナー方針
「The Ideal of service」

国際ロータリー会長

ジョン・ジャーム

松本 進也

平成29年1月17日

No.2364

H29.1.10 (No.2363の例会記録)

今週の卓話 (1月17日)

「産業医について、インフルエンザ速報」

福富 経昌 会員

次週の予定 (1月24日)

「職業奉仕月間にちなんで」

間 紀夫 職業奉仕委員長

先週の例会報告

◆ 出席報告 (1月10日分)

会員数 39名 出席数 32名 欠席者 4名

特定免除 3名 その他免除 0名

出席率 88.89

前々回12月13日分

ホームクラブの出席者 30名 88.24%

メイクアップの結果 33名

特定免除 5名 その他免除 0名

欠席者 1名 修正出席率 97.06%

お知らせ

- 1/17 50周年第3回記念事業部門委員会 午前10:30～
- 1/17 50周年第1回総務財務部門委員会 午前10:30～
- 1/17 第5回クラブ協議会 例会後～
- 1/24 第3組 第3回 幹事会 15:00～
- 1/24 50周年第2回実行委員会 例会後～
- 1/24 職業奉仕委員会 情報集会 18:00～
- 1/26 出前授業
- 1/31 例会休会
- 2/4 地区 第1回クラブ戦略計画委員長会議 10:00～
- 2/4 地区 補助金管理セミナー 14:00～

先月HP来場者数

<12月度HP来場者数>

ページビュー 数 869名
ユーザー 数 203名

ニコニコ箱

後面に記載



皆さん改めまして、新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご家族お揃いで爽やかな新年を迎えられとお慶び申し上げます。また、本日の本年初例会に皆様の元気な顔を拝見し安心いたしました。



今年も大川さんの新年にちなんでの一言、そして乾杯で2017年大東ロータリークラブがスタートいたしました。今年は「酉」年、干支で言うと「丁酉」（ひのととり）年であります。先程の大川さんのお話に有ったように、今年は（福）の年であり、2017 二重にいいな・の年で、大いに期待出来る年であるそうです。

そして、もう一つ、今年は大東ロータリークラブにとって、創立50周年と言う大きな節目を迎える年でもあります。

ロータリーの年度は次年度に変わりますが、12月1.2日の前夜祭・式典に向けて藤本実行委員長を先頭に実行委員会が動き出しております。

皆様にとっても多忙な一年になろうかと思いますが、皆様の協力の元、創立半世紀（50周年）を成し遂げなければなりません。

その為にも私は、皆さまにご協力を頂きながら残された半年間（1月出前授業・3月IMロータリーデー・4月春の家族会・塩釜RC友好クラブ締結・等）まだまだ沢山の事業が予定されておりますので、ひとつひとつを誠実に取り組み少しでも良い形で、次年度へ引き継ぐのが最大の役目であると思っております。

前期同様皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたしまして、年頭の挨拶といたします。



大川会員による新年にちなんで一言、そして乾杯！

幹事報告

田川 和見 幹事

<理事会報告>

- (1) クリスマス会会計報告について 承認
- (2) 大阪桐蔭高等学校 卒業証書授与式お祝い (20,000 円) 承認
- (3) 大阪城北 RC40 周年について (50,000 円) 承認
- (4) 上田 正義会員 (出席免除について) 承認
- (5) 出前授業について
 - 講師担当者への日当を全額図書券として谷川中学へ寄付 承認
 - 出前授業を撮影他 委託金抛出 承認



委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

山田 伸 委員長

- ・誕生日 自祝 岡本 日出士 君
- ・誕生日 自祝 大西 寛治 君
- ・誕生日 自祝 間 紀夫 君
- ・誕生日 自祝 岡井 康弘 君
- ・入会記念日 自祝 池田 實 君
- ・新年あけましておめでとうございます 本年もよろしく申し上げます
 - 大東 弘 君
- ・明けましておめでとうございます 田川 和見 君
- ・本年もどうぞ宜しくお願い致します 橋本 正幸 君
- ・あけましておめでとうございます 樋口さんクリスマス会写真を
ありがとうございます 中嶋 啓文 君
- ・クリスマス家族会 欠席お詫び 池田 實 君
- ・在籍 44 年 自祝 樋口 秀和 君
- ・在籍 43 年 自祝 池田 實 君
- ・あけましておめでとうございます 小川 芳男 君
- ・本年も宜しくお願い致します 間会員 S. A. A お世話になりました
森岡会員、夜中の対応ありがとうございました
- 樋口会員お写真ありがとうございます 杉原 巨峰 君
- ・新年あけまして おめでとうございます 木村 克己 君
- ・佐藤さん、木村さんありがとうございました 中野 秀一 君

- ・樋口先生、クリスマス会の写真有難うございます 感謝 東村 正剛 君
- ・皆様 本年も宜しくお願ひ致します 間 紀夫 君
- ・新年明けましておめでとうございませう 本年も宜しく御願ひ致します 中野 隆二 君
- ・池田さん、正月お世話になりありがとうございます 谷中 宗貴 君
- 大西さんしめ縄ありがとうございます
- ・大東会長ありがとうございます 森田 武雄 君
- 中野隆二会員 年末はありがとうございます

歌一首

あらしふ 嵐吹く みる やまの 山のもみぢの葉は
 たつた 竜田の川の 錦なりけり

訳：嵐が吹く三室の山のもみぢの葉は、竜田川の水面に落ちて、川を錦に織りなすのだ。かりに秋の夜長を待っていたら、有明の月が出てしまった。

能因法師 (のういんほうし)

橘永愷 (たちばなのながやす) 988~? 平安中期の歌人。橘諸兄の後裔。藤原長能に和歌を学ぶ。文章生となった後に出家。



1月のお花

- 1月のお誕生日花は、お正月、成人式とおめでたい
- 月に因んだお色目、紅白を意識したアレンジを致
- しました。
- インパクトのある、ダリアは艶舞 (エンブ) と言
- い、大変華やかな花であります。
- 花言葉はエレガンス、威厳、華麗となっています
- 又、初春を伝える“こでまり”小雪が舞い散った
- ような小さな花が特徴的な枝です。
- 百合の白の花言葉は、偉大、栄華、こでまりは、
- 努力となっています。
- 努力し、栄華な一年になりますように・・・
- お誕生日おめでとうございませう。



「年男」の卓話



大川 真一郎 会員

明けまして御目出度う御座います。年頭所感の冒頭に、今年はどういう年かを書くことにしている。四条畷高校の先輩、安岡正篤先生の「干支の活学」によると、今年は大酉（てい・ゆう、ヒノト・トリ）の年である。

樹木の生長を示す十干の4番目に当たる中盤を丁の漢字で表す。前年の丙に次ぐ生長力の逞しさを受け継いでいる。

漢字語源では、丁を「面に対してT型の直角に立てた状態」の象形とある。ある一点に直角にささるクギ状を表し、釘の語源となっている。世の中の通義では「さかん」を意味し、働き盛りの壮年と言える。働き盛りの丁年に昔は元服し、兵役に赴いた。昨年からは、18歳から選挙権が与えられるようになったが、昨年までは丁年、つまりはたち（廿歳）になると選挙権が与えられた。従って、丁年は最も働き盛り、血気盛んの年と云える。丁の横一を現有勢力とすると、縦1は反対勢力、反政府軍とも言えるが、横一の現有勢力を突き抜けていない。干支に十はないが、十となると革命を十分果たしたとなる。昨年の申は、横一よりも縦1の方が長くて、突き抜けている。つまり革命が起こる年。フィリピンのドゥテルテ大統領就任やアメリカの次期大統領選にトランプ氏がまさかの勝利。また国民から愛されたタイのプーポン国王の崩御、韓国の朴槿恵大統領の大スキャンダルなど、世界中で革命的な事が起こった。

酉の原義は、酒を貯める小口の壺の形で由の異字体とも言われている。さんずい偏を付ければ酒。酒がめに入れた麴が丁度良い具合に蒸れておいしい酒となっている。丁度良い時期に醸造された年というのは昨年の丙申、家の中に閉じ籠らずに飛び出せば、大いに伸長する年だった。2年続いてこんな良い年は60年周期の中で、そうザラにない。このチャンスを活かさぬ手はない。経営、売上げ、新規事業、新製品、新発見、投資等に最適の年である。株価は《申酉騒ぐ》で大いに乱高下して市場を騒がせてほしい。

安岡先生が創立された勉強会の、関西師友会のキャッチフレーズには、「和の精神、

利他の精神をもって、困難を乗り越える年」とあります。国際、政治、経済、企業、団体、組織、家族全ての面で協調精神が大切です。

今年の手帳初めは、「喜神 感謝 陰徳」と書いた。過去の手帳のメモの中に、健康の三原則「喜神 感謝 陰徳」とあったので、今年はそれを採用することにした。「喜神」つまり、神様が喜ぶことをする。親切、寄進、正直、勤勉。「感謝」森羅万象に悉く感謝する。「陰徳」陰で徳を積む。誰が見ていなくても、世の為人の為に行動する。毎年書いている手帳初めには、私に欠けていることを書いているのだが、近年、検査入院や病院通い、ストレッチや接骨院に行くことが多くなっていたので、今年は心して健康に留意し、必ず足の関節痛を克服していきたい。

去年は、天皇の生前退位が話題となった。私は内心ほっとしている。字画辞典によると、明治は16画（衆望・大吉）、大正は8画（根気・吉）、昭和は17画（権威・半吉）、ところが、平成は12画（挫折・大凶）となる。私の尊敬する、安岡正篤先生の唯一の失敗だと思う。人の事ばかり言っておれぬ。自分の字画を占ってみると、進一郎なら27画で吉と凶が混合、それを真一郎の方が良運と言われて改名したら、画数辞典では26画で凶となっている。名前を変えても中々うまくいかなかったのはこういう事だったのか。今年中に、元の進一郎に戻すことを検討している。私の大失敗だ。自分の大事な名前の事なのに、他人の助言を鵜呑みにして任せっきりで、自分で調べなかったことを、今更ながら後悔している。

今年7回目の年男。名前を元の進一郎に戻し、2年続きの好運の年を大いに活用したいと思う。



大東RC創立50周年 第2回実行委員会 開催

大東RC創立50周年 第2回実行委員会 を開催させていただきます。各部門の委員長・副委員長の方はご参加よろしくお願い致します。

日 時 平成29年1月24日（火）例会終了後

場 所 市民会館 例会会場